

逆打ち支柱建入れ計測システム

ストレートキーパー®

「ストレートキーパー®」は株式会社大林組の登録商標です。

特長

本システムはカメラ式鉛直器を使用し、逆打ち支柱の建入れ精度を自動計測するシステムです。最上部にカメラ式鉛直器を設置し、最下部にターゲットを設置することで、支柱全体の建入れ精度を正確に計測することが可能です。また、カメラに映ったターゲットの位置と、鉛直器に内蔵された傾斜計の値をもとに、支柱の鉛直方向からのズレ量を算出します。

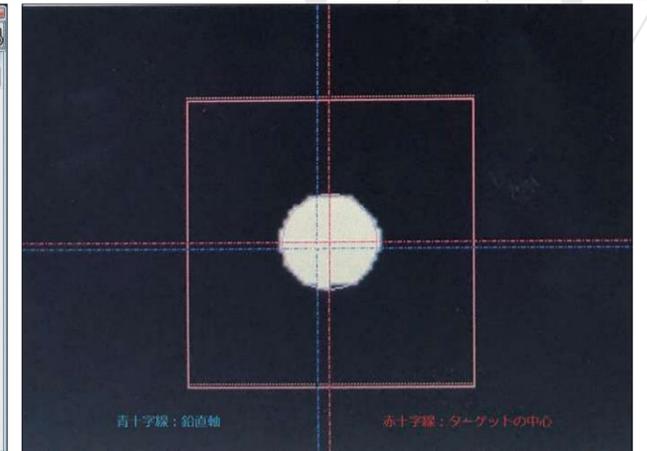
POINT

- 2万分の1精度で支柱の建入れ精度を管理可能
- ターゲットが支柱の最下部にある為、支柱の長さによらず建入れ精度を維持

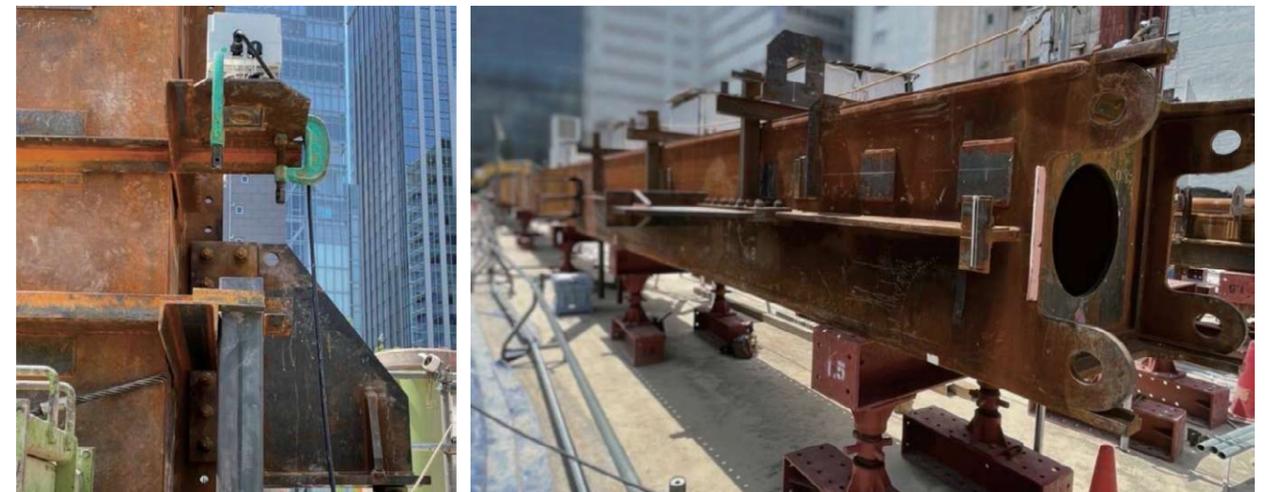
概要図



管理ソフト



施工写真



仕様

鉛直精度	1/20000 ※本体傾斜:0.1°以内の場合
計測距離	40m以内
傾斜範囲	±2°
使用温度	0℃ ~ 40℃程度
電源	AC100V
重量	約3.7kg
寸法	175(W)×175(D)×270(H)mm